

# 明日の医療を担う！

平成23年度

広島大学医学部  
ふるさと枠のご案内



広島大学・広島県



広島大学長 浅原利正

## 地域医療を担う医師の育成について

医学、医療の急速な進歩・発展の中で医師の需要は年々増大し、医師の育成が不十分なのが実情です。特に中山間地の地域医療を担う医師と特定の診療科の医師の不足は深刻です。平成20年度には「みんなで守ろう広島県の医療」緊急アピールを発表する状況にまで至りました。そうした中で、平成21年から広島大学と広島県が連携して広島県での医療を担う人材を育てるため「ふるさと枠入試」を開始いたしました。

幸いにも平成21年には5名、平成22年には15名の優秀な学生が入学し、一般学生とともに充実したキャンパスライフを楽しんでいます。Q&Aにも記載していますように「科の選択の自由がない」とか「先進的な医療の勉強ができない」といったことはまったくありません。「総合医」になるのも「専門医」になるのも基本的には自由です。広島で活躍する優秀な医師を輩出することを目標と考えています。どうぞ奮って応募いただければと思います。



広島県知事 湯崎英彦

## ふるさと枠をめざす皆さんへ

広島県は、現在、「広島県に生まれ、育ち、住み、働いてよかった」と、皆様に心から思っていただけ「広島県づくり」に、取り組んでいます。

このため、県政の基本政策の柱の一つとして、「安心な暮らしづくりへの挑戦」を掲げ、県民の皆様が、健康で豊かな生活を送られるとともに、県内のどこに住んでいても、安心して必要な保健・医療サービスが受けられるよう、市町をはじめ、広島大学、医師会等の関係団体と連携しながら、地域医療の体制づくりを推進しています。

広島県には、多くの中山間地域や島嶼部があり、地域の医療をどのように守っていくかが、大きな課題となっています。

広島大学におかれては、平成21年度入学者から、広島大学医学部医学科に「ふるさと枠」を設置され、本年度からは、広島県からの寄附講座により、地域の医療機関で医学部学生の「地域医療実習」が実施されるなど、地域医療を担う医師の養成や地域医療の充実に向けた取組みが進められており、大いに期待しています。

将来の広島県の地域医療を担っていただく皆さんは、本県の宝です。また、広島県づくりを進めていく仲間だと思っていますので、是非、地域医療への関心を強く持ってください、ふるさと枠にチャレンジしてください。

## ～ 広島大学医学部ふるさと枠で学べること ～

基本的には、全ての授業・実習において一般の学生と全く同じ内容を学習します。小グループごとのゼミナールにおいても一般の学生と混ざるようにグループ分けをしています。しかし、それとは別に、ふるさと枠の学生を対象としたプログラムがあります。ここでは、定期的なミーティングや休みの期間中を利用した実習などを通して、皆さんが総合診療や地域医療を早期に体験できるよう企画してあります。将来皆さんがどんな専門性を選択されるかは基本的には自由なのですが、総合診療は全ての診療の基礎となるものです。それらを早期にしかも深く体験できるよう配慮しています。

### 広島大学医学部長からのメッセージ



医師を志す高校生の皆さん、広島大学の医学部では、整備されたカリキュラムのもとで充実した学生教育を行ってきましたが、この「ふるさと枠」の開始に合わせて、より高いレベルの卒前・卒後教育を行うためのシステム作りに取り組んでいます。医学部で育てている「1 学力 2 地域力 3 英語力（国際力） 4 研究力（分析力） 5 外科力（実技力） 6 教養力 7 友人力（安全力）」を伸ばす場として、この「ふるさと枠」はととても相応しいものです。皆さんの積極的な応募を期待しています。

広島大学医学部長 吉栖正生

### 広島大学医学部ふるさと枠の先輩から

広島大学医学部医学科2年生のふるさと枠生です。ふるさと枠は、地域医療を志す医学生のためのものです。私たちは、夏休みに地域を訪問して、研修を行ったりしています。この研修は、地域医療の実態を直接体感でき、とても良い体験になります。また、ふるさと枠生同士、ミーティングなどで顔を合わせることが多いので仲良しです。私はふるさと枠で入学して、良かったと思っています！



僕がふるさと枠を受けた理由は、僕の生まれ育ったふるさとである広島に僕が学んできたものを還元して行きたいと思ったからです。

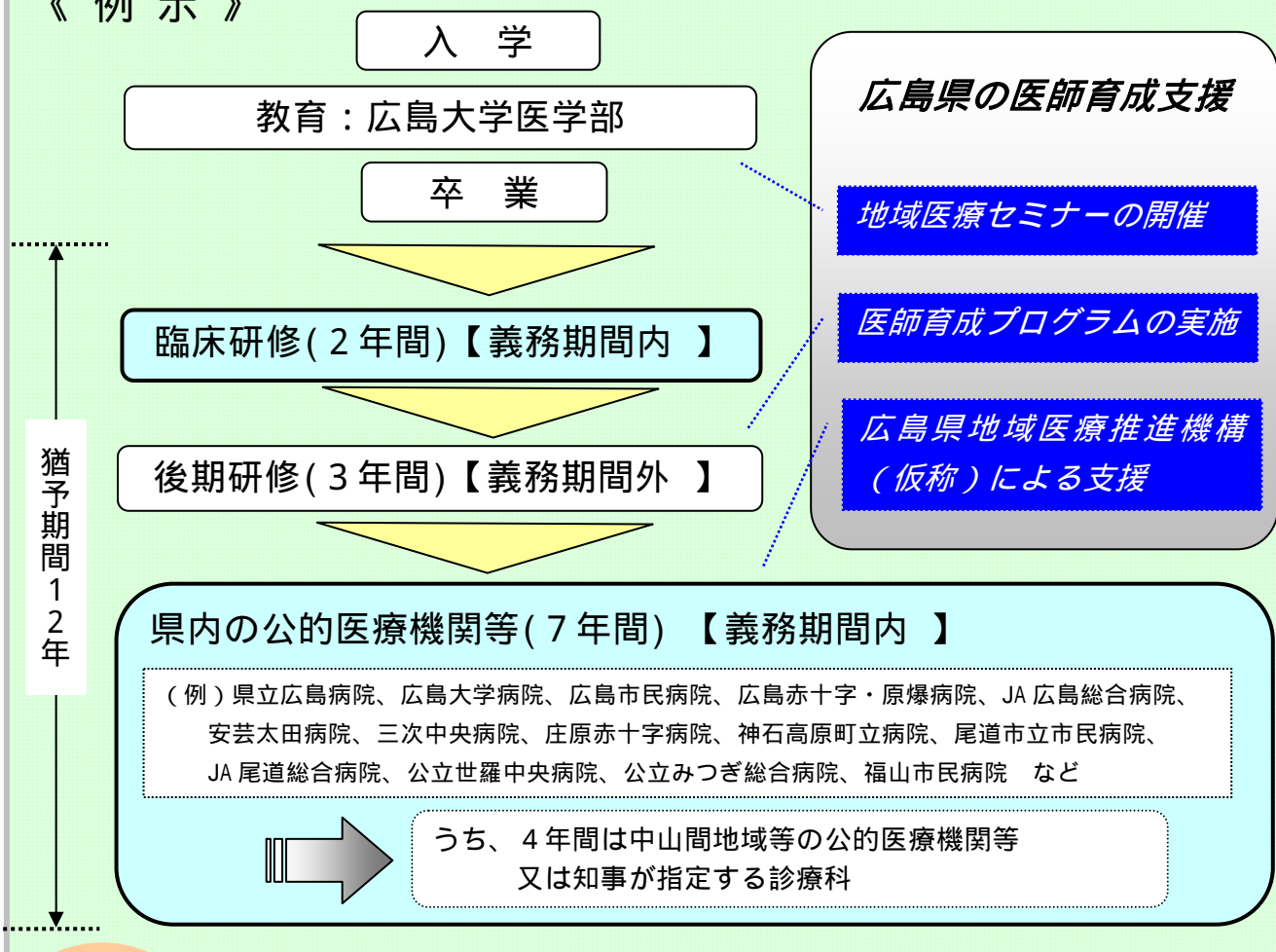
もしかすると、友達関係が狭まったりするのではないかと不安に思っていたのですが、実際に入学してみると、遊び、部活をし、楽しい生活を過ごせています。また、将来のことがはっきりと見えているので、一般入試で入学した医学生と同じカリキュラムを受けていますが、モチベーションをかなり高く持って勉強できています。





## 入学から卒後の進路

《 例 示 》



## 広島県医師育成奨学金制度の概要

**募集対象** 及び の要件を満たす者

広島県内の高等学校を平成 21 年 4 月以降に卒業した者及び平成 23 年 3 月に卒業見込みの者  
広島県が貸付ける奨学金を受給し、かつ卒業後は広島県内で医療に従事する強い意志のある者

**貸付期間** 平成 23 年 4 月から平成 29 年 3 月までの 6 年間

**貸付金額** 年額 240 万円(月額 20 万円×12 月)

**返還免除** 貸付終了後、貸付期間の 2 倍に相当する期間は、奨学金の返還を猶予します。その間に、次の条件を全て満たした場合、奨学金の返還を全部免除します。

**【条件 1】** 貸付期間の 1.5 倍に相当する期間(必要従事期間)を広島県内の公的医療機関等において医師の業務に従事する。

**【条件 2】** 必要従事期間の 1/2 の期間(1 年に満たない端数は 1 年に切上げ)を次のいずれかで従事する。  
知事が指定する県内の中山間地域等の公的医療機関等  
知事が指定する診療科



## 広島県の医師育成支援の内容

### 《 地域医療セミナーの開催 》

自治医科大学卒業医師を中心に地域医療の現場で活躍する医師を講師に迎え、大学の枠を超えて、地域医療を志す医学生等を対象に、地域医療セミナーを開催しています。

中山間地域等の医療現場の体験を通じて地域医療への理解を深め、将来の広島県の地域医療を支える人材を育成します。



### 受講者からの感想



- “診療所の実態が学べて大変参考になった。”
- “自分の目指す医師像へのイメージの手助けになった。”
- “勉学へのモチベーションの維持になった。”
- “地域で専門性を保つことについて、基調講演を聞いて大変、役にたった。”
- “自治医科大学など他大学の学生と交流が持てて良かった。”

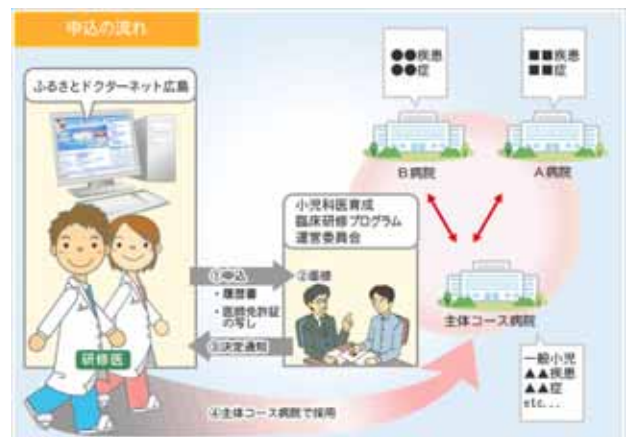


### 《 広島県の医師育成プログラム 》

広島県では、後期臨床研修や専門医研修を受けられる医師の方に対し、豊富な症例数と高度で専門的な医療技術を提供し、専門医などの資格取得を得ていただくため、複数の医療機関で研修を受けることができる研修プログラムを策定しています。

プログラムの策定に当たっては、コースごとに関連する医療施設で構成する委員会を設置し、可能な限り研修医のニーズに応えられるよう複数の研修コースを設定するとともに、きめ細かなフォロー体制を確保しています。

ふるさとドクターネット広島ホームページで、「広島県小児科後期臨床研修プログラム」「広島県がん専門医育成研修プログラム」を紹介しています。

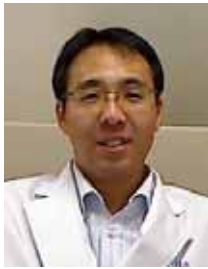


### 《 広島県地域医療推進機構（仮称）の創設 》

広島県では、市町、広島大学、広島県医師会などが参画した新たな枠組みの中で、地域医療を志す医師の確保、定着促進、人材育成、広島県の魅力ある地域医療の発信などを総合的に行う「広島県地域医療推進機構（仮称）」を平成23年度に創設することを予定しています。



# キャンパスライフ



ふるさと枠の学生は皆いきいきとキャンパスライフを送っています。勉強、クラブ活動、友人との交流など、大学生としての一般的な活動はもちろんですが、ふるさと枠の学生同士で集まって地域医療について学んだり、親睦を深めたりする機会もたくさんあります。広島地域医療に貢献したいという共通の思いで結びつく者同士、仲良くなるのは早いようです。ふるさと枠のキャンパスライフの特徴は「たくさんの仲間」です。

地域医療システム学講座 准教授 松本正俊

## ふるさと枠先輩からのメッセージ

### 色々な事に挑戦！ 2年生男子

大学は自由だから、色々な事に思いきり挑戦できるよ。将来に直結するから勉強はやらなきゃいけないけど、いろんなサークルや部活があるから、何でも好きなことを友達や先輩たちと一緒にできて楽しいよ。

### 1年生男子

私は広島大学に入学して、様々な新しい経験をできたと思います。広島大学には新しいことにチャレンジできる機会も多く、とても楽しく、充実したキャンパスライフを送っています。

新しい  
ことに  
チャレンジ



### 部活の写真



広島が  
好きな人  
大歓迎！

### 1年生男子

ふるさと枠の学生は集まることが多くとても仲良くなれます。僕は高校時代、地域医療の実情をよく知りませんでしたが、在学中に研修などがあるのでしっかり学ぶことができます。広島が好きな人は大歓迎です！

### 同じ目標を持つ仲間！ 1年生女子

同じ目標を持つ仲間が多くいることが魅力です。

### より早く実践的な勉強を！ 1年生男子

広島大学のふるさと枠では長期休暇を使って地域の診療所や無医島を訪れたり他の学生よりも少しだけ早く注射の練習をしたり、より早く実践的なことが学べます。また入学後は他の学生との差を感じる場面もありません。

### 本当に充実した生活！ 1年生女子

ふるさと生のおみの集まりのおかげもあり、ふるさと生同士の絆は強く、その一方で、ほかの同級生ともとても仲良くなりました。自由な時間が増えるので、高校時代とはまた違う、本当に充実した生活が送れますよ！！

### 和気あいあいと学べます！ 1年生男子

もし医学科を志望しているのでしたら、是非広島大学を考えてみてください。本学は、クラブ活動も盛んだし、学生間の雰囲気も良いので、広島大学に入ればみんなで和気あいあいと活動し、学ぶことができると思います。

アクティブ  
に行動！

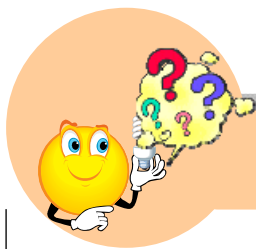


### 1年生女子

広島大学は本当に自由です！自分がやりたいことを広い範囲の中から見つけることが出来ました。物事に一生懸命に取り組む人が多い為、触発されて自分もアクティブに行動出来るようになりました。先輩も親身になって支えてくれるし、これからの生活にわくわくしています。

### 新入生と知事との写真





## Q & A

Q

**広島大学ふるさと枠の学生は、他の学生と違う学部教育を受けるのですか。**

A

全ての授業・実習から、地域医療実習を含む臨床実習に至るまで、全く同じ内容を学習します。それとは別に、ふるさと枠学生を対象としたプログラムがあり、定期的なミーティングや休暇中のセミナーなどを実施します。ふるさと枠学生に対しては、在学中に積極的に国内外での見聞を広め、クラスを引っ張っていく存在になれるよう、指導致します。

Q

**広島大学ふるさと枠の卒業生は、自分の行きたい「科」を選ぶことが出来るのですか？**

A

「広島県医師育成奨学金制度の概要」に記載してある返還免除の条件2の には、自分が将来目指す「科」について、特に制限は書かれていません。ただし、中山間地域勤務期間は原則として総合医として勤務しますので、研修中は、原則として総合医としての修練が必要です。これらの総合医としての経験は、その後総合医としてキャリアを歩む場合はもちろん、専門医を目指す場合も本人の一生の財産となります。

Q

**広島大学ふるさと枠の卒業生は、いわゆる「専門医」を目指すことは出来るのですか？**

A

「広島県医師育成奨学金制度の概要」の返還免除の条件2の に「知事が指定する診療科」という文言があります。これはまさに「専門医」に該当します。つまり県が「深刻な医師不足」と判断した科であれば、その科を選択することができ、その場合、勤務地は中山間地に限定されません。次に「知事が指定する診療科」に行かない場合、中山間地域勤務期間は原則として総合医として勤務しますが、中山間地域勤務期間終了後、専門医を目指す始めることは問題ありません。また中山間地域勤務期間中も、広島大学の地域医療システム学講座と連絡をとりつつ、目指す専門医に関わる診療科と密接に連絡をとり、将来の専門医取得に向けて準備を始めることが出来ます。

Q

**9年間は、先進的な医療技術の勉強ができないのではないですか？**

A

そのような心配を聞きますが、大丈夫です。まず、「総合医」を目指す場合、広島大学の地域医療システム学講座・総合診療科をはじめとした全診療科・卒後臨床研修センター、県立広島病院を中心とする県内の公的医療機関等が支援し、最先端の「総合医」を育成します。次に「専門医」を目指す場合、広島大学の診療科が中心となって全面的にバックアップします。今後、情報回線を利用したテレ・メディスンも発達し、その活動を支えます。この「ふるさと枠」は、私たち納税者・県民によって支えられる制度であり、総合医であれ専門医であれ、広島で活躍する優秀な医師を輩出することを目標と考えています。

Q

**予想されるコースについて事例を挙げていただけますか？**

A

例えば、「初期臨床研修（県の指定医療機関）2年間」「後期臨床研修（専門研修）3年間」「県の指定する中山間地域等の公的医療機関等4年間」「県内の公的医療機関等3年間」といったコースが事例として挙げられます。すなわち一般医学科生と大きな違いはないのです。



# 入試情報

## 1 募集人員

医学部医学科(ふるさと枠広島県コース) 15名

## 2 出願資格

広島県内の高等学校を平成21年4月以降に卒業した者及び平成23年3月に卒業見込みの者で高等学校長が下記の＜推薦要件(ふるさと枠広島県コース)＞について責任を持って推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者

＜推薦要件(ふるさと枠広島県コース)＞

次の要件を満たす者で、1高等学校5名以内とする。

- (1) 調査書の評定平均値が4.3以上、かつ人物が優れていると認められる者
- (2) 広島県が貸与する奨学金を受給し、かつ卒業後は広島県内で医療に従事する強い意志のある者

## 3 入試日程

出願期間	選考日	合格発表
11月2日(火)～11月9日(火)	11月18日(木) 11月19日(金)	平成23年2月7日(月)

注)受験者数によっては、18日で面接が終了することもあります。

## 4 入学者選抜方法等

### (1) 選抜方法

選考は出願書類(調査書、志望理由書及び推薦書)、面接及び大学入試センター試験の得点で行います。

### (2) 面接の内容

面接は、医療人としての適性及び地域医療への熱意と卒業後に広島県内で勤務する意欲を複数の面接員で評価します。

### (3) 大学入試センター試験

本学が指定する平成23年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目は下記のとおりです。指定した教科・科目等を受験していない場合は、選考の対象となりません。

[ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点 ]

教科	配点	科目名	
国語	200	国	を1
地理歴史	*100	世B, 日B, 地理B	} から1
公民	*100	現社, 倫, 政経	
数学	100	数・数A	を1
	100	数・数B, 工, 簿, 情報	から1
理科	200	物, 化, 生	から2
外国語	200	英	を1
計	900	(5教科7科目)	

(注)配点に\*印を付してある教科は選択教科を示します。

その他、詳細については、「推薦入試学生募集要項」(9月配付予定)をご覧ください。

## 広島大学医学部地域医療システム学講座からのメッセージ



当講座は平成 22 年度に広島県の寄附講座として設置されました。ふるさと枠の学生の皆さんが充実した学生生活を過ごせるように、また卒後の進路に夢を持てるようにすることが大きな目的の一つです。ふるさと枠というのは全国的にも新しい制度ですので、皆さんの不安が起らないように、一人一人の思いを聞きながら支援していきたいと考えています。入学後から定期的にミーティングをしながら、たくさんの企画を準備しております。広島県の地域医療を引っ張っていただけるような人材に育っていただきたいと願っております。

地域医療システム学講座 教授 竹内啓祐

## 広島大学医学部地域医療教育センターからのメッセージ



広島は中国山地と瀬戸内海の島々に囲まれ、二つの世界遺産に象徴されるような世界的に有名な平和都市です。広島に育ったことを誇りとし、広島に根付いた医療を目指し、将来的には広島から世界へ情報発信ができる医師になるよう広島大学でともに学びましょう。学生生活を Enjoy しながらも、地域医療への情熱を持ち続ける医師を目指すため地域医療教育センターでは六年間の学生生活をサポートします。

地域医療教育センター 講師 宮地隆史

## 広島県健康福祉局長からのメッセージ

医師は何にも替え難い、素晴らしい仕事です。

私は縁あって現在は行政職となりましたが、それも臨床医時代に感じた中山間地での医療を充実させたい思いからです。

広島大学医学部ふるさと枠は、広島大学と広島県が連携して、地域医療を志す医学生を募集するものです。私の時代にはなかったこの制度を、本音ではうらやましく思っています。

医師は様々な役割分担の上で成り立っています。地域医療を担う医師は、その中でもいろんな医師や関係者との連携が必要なので、より高い人格と能力が求められます。でも、それをもってしてもなお、やりがいがあることは間違いありません。

県としてもそんな皆さんをバックアップしていきたいと思っておりますので、是非、私と同じ医師の道を歩み、地域医療のそして地域そのものの鑑となる人物に育って欲しいと思っております。

広島県健康福祉局長 佐々木 昌弘



